

有明工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	英語演習 I	
科目基礎情報							
科目番号	0046		科目区分	一般 / 選択			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	電気工学科		対象学年	4			
開設期	前期		週時間数	前期:1			
教科書/教材	配布プリント						
担当教員	佐藤 佳代子						
到達目標							
到達目標 1. 英語の表現を深く分析し、その結果をコミュニケーションに応用できる。 2. 日本語表現と英語表現を比較し、類似点や相違点を見つけることができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	辞書を用いて、日常的な英語表現を理解することが出来る。さらに、その表現を応用して、自ら新しい英語表現ができるようになる。		辞書を用いて、日常的な英語表現を理解することが出来る。		日常的に使われる英語表現を辞書を用いても理解することができない。		
評価項目2	日本語表現と英語表現との相違点や類似点に気付くことができる。さらに、それを応用して自ら新しい英語表現ができるようになる。		日本語表現と英語表現との相違点や類似点に気付くことができる。		日本語表現と英語表現との相違点や類似点に全く気付くことができない。		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 A-1 学習・教育到達度目標 A-3							
教育方法等							
概要	言語は人間が創り出したものです。普段、私たちが使っている日本語や皆さんがこれまで学んできた英語も、よく観察してみると人間のものの考え方や合理性などを色濃く反映しています。この授業では、日本語表現と英語表現を比較しながら、両者をよく観察し、分析することで、英語への更なる理解を深めます。						
授業の進め方・方法	教材プリントを用いて、日英比較文法で授業を進めます。						
注意点	演習形式の毎回の授業に真摯に取り組むこと。ワークシートを毎回提出。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	Introduction 配布プリント 1		日英比較文法の理解 1		
		2週	配布プリント 2		日英比較文法の理解 2		
		3週	配布プリント 3		日英比較文法の理解 3		
		4週	配布プリント 4		日英比較文法の理解 4		
		5週	配布プリント 5		日英比較文法の理解 5		
		6週	配布プリント 6		日英比較文法の理解 6		
		7週	配布プリント 7		日英比較文法の理解 7		
		8週	前期中間試験				
	2ndQ	9週	配布プリント 8		日英比較文法の理解 8		
		10週	配布プリント 9		日英比較文法の理解 9		
		11週	配布プリント 1 0		日英比較文法の理解 1 0		
		12週	配布プリント 1 1		日英比較文法の理解 1 1		
		13週	配布プリント 1 2		日英比較文法の理解 1 2		
		14週	配布プリント 1 3		日英比較文法の理解 1 3		
		15週	前期末試験				
		16週	前期末試験答案の返却と解説				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力の基礎固め	説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。		3	
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	20	0	100
基礎的能力	80	0	0	0	20	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0